

保育計画成果報告書

| | |
|---------|--------------------------|
| 法人名 | 特定非営利活動法人ワーク・ライフ・バランス ラボ |
| 施設名 | てのひら保育園 |
| 報告者（役職） | 中嶋篤子（理事長） |
| 住所・連絡先 | 東京都足立区舎人1-25-9 昇豊ビル1階 |
| | ☎ 03(6803)1887 |
| | E-mail tenohira@dream.jp |

○タイトル（保育計画）

赤ちゃんの時から いろんな運動遊びで 元気なてのひらっ子に

○主な助成備品

ウレタン製のプレイジム「ソフトプレイランド」、EVAスポンジ「平均台定床型・20H」、ジャンプマット、木製の折り畳み式の滑り台・階段、二人乗りのバギー

1. 実施した保育計画策定の目的

東京北東部の足立区に位置する「てのひら保育園」は、足立区独自の待機児解消施設の足立区小規模保育室として、平成24年度にオープンしました。0歳児から2歳児までの19名をお預かりする施設で、一人ひとりの気持ちや成長を大切に、子どもの保育環境を大切にしながら、寄り添い見守りながらの保育を大切に運営してきました。

0歳から2歳までの乳幼児の発達には、「寝返り」から始まり「座る」「這う」「立つ」「伝い歩き」「一人歩き」「走る」「ジャンプ」とその運動機能の成長がとても大きい時期です。園内にはホールや園庭がないのですが、幸い片道150mから500mという近くに8箇所も公園があるので、毎日の保育に散歩を取り入れて、園児の身体機能の発育を促しています。

しかし、公園での歩き廻りや滑り台などの遊具遊びは主に1歳以上児になるため、0歳児でも運動遊びができる環境づくりが課題でした。また、雨の日などお散歩に行けない日の1、2歳児の室内遊びにも工夫が必要でした。そこで、後述の遊具等を購入しました。

2. 具体的な実施内容

（ア）ウレタン製のプレイジム「ソフトプレイランド」

日常の室内遊びの時も、坂道や階段の上り下りを経験することにより、0才児では這う時の支えとして足の親指使いができるようになります。また、1、2才児では移動のバランス機能の向上を目指します。

（イ）EVAスポンジ 「平均台定床型・20H」

高さ20cm幅15cmの台の上を歩くことにより、1、2才児の移動のバランス機能向上を目指します。時には紙芝居を見るときにベンチとして利用します。

(ウ) ジャンプマット

2歳前後から少しの段差のジャンプを好むので、こうしたマットを遊びに利用して、遊びの中で子ども達の姿勢維持筋力の成長やジャンプ力（瞬発力・脚力・着地バランス力）の向上を目指します。

(エ) 木製の折り畳み式の滑り台・階段

雨や強風などでお散歩に行けない日の室内遊び用に、折り畳み式の階段や滑り台トンネルがセットになったこの遊具を利用することで、子ども達の運動量を確保していきます。順番を待ったり、滑り方の工夫も体験させます。

(オ) 二人乗りのバギー

公園への散歩が日課です。歩ける子は手をつないで歩いており、ひとり立ちできる子はお散歩カーに乗っていけるのですが、月齢の低い0才児は職員がおんぶして移動しています。2人乗りバギーがあれば赤ちゃんにも心地よく公園に移動されます。

3. その成果と評価

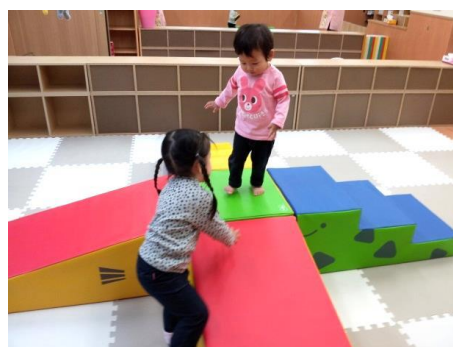
(ア) ウレタン製のプレイジム

この1年で最も利用したのがこの「プレイジム」です。朝の自由遊びのときや散歩に行けない時の運動遊びにセットしました。事故がないように階段と中心台、スロープを繋げて一方通行のルールを作ってみんなに指導しました。

0歳児は、階段を這って登ること、そして中心台で座ってスロープを滑り降りて遊びました。当初11か月児でも階段を這って上ることができない子もいましたが、どんどん得意になり歩いて登ろうとしたり、腹ばいで頭から滑ろうとしたりして楽しんでいました。階段を安全に降りる「後ろ這い這い」姿勢で足元から降りることも体験させました。

1歳児は、歩いて階段を上ろうとしますが、職員の手を借りて一旦同じ段に両足を揃えて一段ずつ登っていました。またスロープの下り方には様々工夫して頭から腹ばいで滑ったりしていました。

2歳児は、一通りの遊び方の後、スロープを歩いて降りようとつま先に力を入れてバランスをとったり、スロープを歩いて登ったり、座って二人で滑ったり想定外の遊び方を見つけて楽しんでいました。遊び慣れてくると階段からの飛び降りジャンプも始まり、中心台からのジャンプができるととても喜んでいました。



(イ) EVAスポンジ 「平均台定床型・20H」

当初横にして高さ15cmの平均台として、カニさん歩きをしたり前歩きを楽しんでいました。固定台をつけた高さ20cmの平均台にすると2歳児でも歩き方が慎重になって保育士の手を借りて歩いて渡っていました。そのうち慣れてくると、平均台の上からジャンプしたりして遊んでいましたが、紙芝居の時にベンチ代わりに利用したら、それがおままごとコーナーの仕切りになったりと、多彩な役割を果たしてくれました。



(ウ) ジャンプマット



このジャンプマットは、中がバネのような機能になっていて、誰でもジャンプしやすくなっています。その分歩くと不安定さが出てくるので、それが楽しらしく何度も何度も歩いていました。そのうちジャンプができるようになり飛び跳ねたり、マットとマットを離しても飛べるようになりました。

(エ) 木製の折り畳み式の滑り台



毎日の散歩も、寒い日や風の強い日など、0歳児はお留守番の時があります。そんな時に人気なのがこの室内滑り台です。階段上りや踊り場に手すりが付いているので、登りやすいようです。滑り方も、プレイジムで慣れてきているので喜んで滑っていました。時々踊り場に立ち止まって（多分見晴らしが良いから？）行列が出来ることもよくありました。

4. 今後の課題と展望

こうして今回子どもたちの運動機能の発育を助長させるべく、第一生命財団の支援で購入した遊具を使用しましたが、その成果をどのように計ったら良いのかと職員会で検討を重ねました。まず、それぞれ遊具でどのような遊びをしているか？の観察から始まり、分

析整理をしてそれらを一覧表にまとめました。このことは、保育士の子どもの運動機能の発達に対する観察力を共有できました。

そして、1か月に1回記録する児童票の発育記録と同様に、月齢ごとにチェックしたのが下の表です。左から0歳児、1歳児、2歳児と平均的な子どものチェック表を並べました。3の「階段からのジャンプ」や「ジャンピングマット」は1歳児と2歳児が同じような時期に達成しています。平均台の歩き方も同様になっています。

こうした結果を見ると、運動発達を促すには「取り組みの環境設定」が重要なのではないかと考えられました。様々な体験を通して機能が成長していく一つのモデルが垣間見られたように思います。しかし取り組みはまだ1年余りであり、こうした遊具を使っていない子どもとの比較をするには、もう少しケース例や経年変化データが必要だと思われます。

とはいうものの、この3月には、1歳6～10か月になる0歳児組の6人も、片道500mの舎人（とねり）公園まで保育士と手をつないで歩いて往復しています。どの子もお散歩カーに乗るのは嫌がり、歩いていきたいと保育士の手を引くくらいです。そしてしっかりした足取りで楽しく歩いています。

そんな様子を見ると、室内運動遊具や毎日の散歩を取り入れた「てのひら保育園」の取り組みは、子ども達の丈夫な身体づくりになっていると思います。これからもこうした取り組みとその観察・評価を続けていく予定です。

| てのひら保育園 運動遊びチェック表 | | | H26.4.1 | | | 遊びチェック表 | | | H26.4.1 | | | 遊びチェック表 | | | H20.9.1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------|---|---------|--------------|---------|-----------|----|------|--------------|---------|----------|---------|------|---------------|---------|----------|---|---|----|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|
| 氏名 | ●●●●●● | 女 | 生年月日 | 平成25年 6月 10日 | 4月時点の月齢 | 0 歳 11 か月 | 男 | 生年月日 | 平成24年 5月 13日 | 4月時点の月齢 | 1 歳 0 か月 | 女 | 生年月日 | 平成23年 10月 13日 | 4月時点の月齢 | 2 歳 5 か月 | 男 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 階段・のぼり 階段を這い這いでのぼる 階段を手をつないでのぼる 一旦足を同じ段にして一段ずつのぼる 左右の足を交互に出して一段ずつのぼる | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| | ● | ● | | | | | ● | | | | | | ● | ● | | | | | | | | | | | ● | ● | | | | | | | | | | |
| 2 階段・くだり 階段を這い這いでくだる 階段を手をつないでくだる 一旦左右の足を同じ段にそろえて一段ずつくだる 左右の足を交互に出して一段ずつくだる | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| | ● | ● | | | | | | | | | | | ● | ● | | | | | | | | | | | ● | ● | | | | | | | | | | |
| 3 階段からジャンプ 一段目からお尻や手をつかずにジャンプできる 二段目からお尻や手をつかずにジャンプできる 三段目からお尻や手をつかずにジャンプできる | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 すべり台 膝ばいで足から先にすべる 前向きに座ってすべる 坂を這い這いでのぼる 坂を歩いてのぼる 坂を歩いて降りる | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| | ● | ● | | | | | | | | | | | ● | ● | | | | | | | | | | | ● | ● | | | | | | | | | | |
| 5 ジャンピングマット マットの上で跳んで2～5回ジャンプする マットの上で跳んで5～10回ジャンプする 5cm離れたマットを飛び移る 10cm離れたマットを飛び移る | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 平均台 横にした15cm高さの平均台の上を ひとりでカニ歩きで歩く 足を揃えながら前に移動する 足を交互に出して歩く 足台を付けた20cm高さの平均台 ひとりでカニ歩きで歩く 足を揃えながら前に移動する 足を交互に出して歩く | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 散歩 保育者と手をつないで馬車公園まで歩く 保育者と手をつないで汽船公園まで歩く 保育者と手をつないで舎人公園まで歩く 友達と手をつないで馬車公園まで歩く 友達と手をつないで汽船公園まで歩く 友達と手をつないで舎人公園まで歩く | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

以上